

うるさい時には  
苦情と抗議の  
電話をかけよう!

# 厚木爆同

【発行】  
厚木基地爆音防止期成同盟  
発行責任者 石郷岡 忠男  
事務所 大和市桜森3-5-3  
フロント1F  
TEL 046-240-7450  
FAX 046-261-5615  
bakudou@kanagawa.email.ne.jp

## 第61回定期代議員総会 書面審査にて開催

定期代議員総会は、今年度も昨年度同様、書面審査による総会として議案を諮ることになりました。

コロナ禍の中、支部役員の皆様は、議決権行使書の回収大変ご苦労様でした。5月8日書面審議の結果、すべての議案が提案の通り賛成多数で採択されました。代議員様のご協力により、第61回定期代議員総会が終了したことをご報告いたします。書面審査による開催に、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

### 功労者表彰

厚木基地爆音防止期成同盟役員として、多年にわたり献身的に活動され、厚木基地の騒音被害解消と平和運動の強化発展に努められた、武田峯男氏（大和南1支部 2011年5月～2021年5月の10年間）、二階堂陸治氏（大和支部 2011年5月～2020年9月の9年4か月間）のお二人を功労者表彰規定に基づき、第61回定期代議員総会で表彰しました。

## 新たなスタート 新役員を中心に 新たな運動の展開を

厚木爆同委員長 石郷岡 忠男

昨年引き続き今年の代議員総会も書面による議決ということで残念な結果になってしまいました。

特に今年には総会後に厚木爆同結成60周年の記念式典を予定していたのでなおの事残念な気持ちでいっぱいです。

厚木爆同は60年間、静かな空と安全・安心な生活を進めてまいりましたが、艦載機の移転で基地機能の整理縮小が進むものと考えていましたが、逆に空いたスペースを利用するかのよう新しい訓練が次々と行われています。

今行われている訓練は、規模や内容が全く知らされないCBRN



「化学・生物・放射線」核訓練です。2月から始まり9月いっぱいまでの8か月間にわたる長期の訓練で人員は全員米本土から直接厚木基地に配置されました。新型コロナウイルスの関係で日本各地は緊急事態宣言が発令されているにも関わらず米軍人は例外的に制限なしでの入国は私たちは大きな不安を覚えます。

代議員総会の書面による議決では、すべての議案が賛成多数で可決され、新しい役員が決まりました。

## 聞いてー聞いてー (厚木爆同会員の声)

コロナによる自粛生活のため、最近の外出は犬のお散歩くらいである。散歩中、知り合いの高齢女性に会ったら、「外に出ると感染が心配だけど家に籠もっていると認知症が怖いんだよ。」と言われ、確かにそうだと納得した。

また、別の日、轟音に空を見上げると手が届きそうところを飛行機が飛んでいた。この光

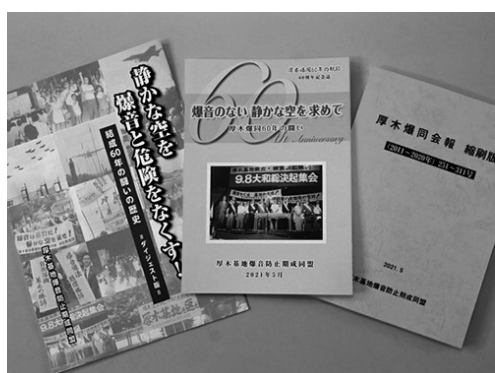
景見たことある、と思った。放課後の校庭、あまりの轟音にそこにいた子どもたちは皆、遊びを止めて空を見上げた。40年以上前、小学生のときだ。

それから飛行差し止めを求めて何度も裁判が行われているが、未だ飛行機は空を自由に飛んでいる。国は防音工事をしてくれたが、365日その中でじっとしていることはできない。コロナ自粛では

## 厚木爆同結成60周年記念誌完成

会員希望者に頒布 会員以外の方の希望も寄せられる

この度、厚木爆同結成60周年記念誌が完成しました。厚木爆同の60年の歴史をまとめました。ご希望される方は支部長または、事務局



結成60周年を記念して作成された刊行物

た。2021年度も新役員が中心となって新たな運動を展開していきます。新年度も課題はいろいろありますがよろしくお願ひします。

## 厚木爆同本部役員

《2021・2022年度》

| 担当     | 氏名        | 所属支部       |
|--------|-----------|------------|
| 委員長    | 石郷岡 忠男    | 綾瀬         |
| 副委員長   | 高久 保      | 座間         |
| //     | 森 謙治      | 大和中        |
| //     | 日朝 志郎     | 海老名        |
| 書記長    | 荻窪 幸一     | 大和北1       |
| 書記次長   | 大谷 直樹 (新) | 大和中        |
| 総務部長   | 越川 好昭 (新) | 綾瀬         |
| 組織部長   | 大谷 直樹 (新) | 大和中        |
| 情宣部長   | 貝津 正孝 (新) | 綾瀬         |
| 調査部長   | 山本 健治     | 町田         |
| 会計(一般) | 瀬野 壽伸     | 大和南2       |
| 会計(特別) | 齋藤 孝幸     | 大和中        |
| 会計監査   | 川村 政枝     | 綾瀬         |
| //     | 遠藤 健一 (新) | 大和北1       |
| 特別執行委員 | 大波 修二     | 第五次原告団団長   |
| //     | 齋藤 昌民     | 第五次原告団事務局長 |
| 顧問     | 平岡 幸雄     | 海老名        |
| //     | 中川 敦至     | 大和中        |

所までご連絡ください。また、朝日新聞に「記念誌」の記事が載り、それを読んだ会員以外の方からぜひ欲しいと希望する連絡が多数ありました。その時のコメントを紹介いたします。

☆この度新聞に掲載されていた記事を見て記念誌をぜひ拝読したく念誌を拝読し、勉強させていただきます。横浜市Aさん



# 厚木爆同 結成60周年記念誌発行

## 功労者表彰 会員全員に記念品

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年9月に開催を予定しながら延期していた結成60周年記念式典は、コロナ禍の事態が好転しないために開催を断念しました。先輩諸氏の闘いの歴史を振り返り、今後の闘いの前進を図る決意を示す式典になるはずでしたので、止むを得ないとは言え残念です。

会員の皆様には、各支部の役員を通じて結成60周年の記念品を進呈させていただきます。また、60周年記念誌を発行しましたので、ご希望される方は事務所までご連絡下さい。

式典では、活動に功労のあった方々の特別表彰を予定していましたが、式典の中止により個別及び執行委員会の中での表彰とさせていただきます。お名前のみ紹介します。

(敬称略)

15年以上にわたり、会費集金並びに会報配布に現在まで活動

- 中道 輝美 つきみ野班
- 小野 清輝 西鶴間班
- 松本 良一 むさしの会班
- 小菅 憲邦 中央5丁目班
- 相澤 義昭 座間2班
- 大波 修二 銀杏会班
- 荻窪 幸一 南林間A班
- 矢澤 洋二 桜ヶ丘B班
- 斎藤 昌民 海老名支部

30年以上にわたり、執行委員として現在まで活動

- 大波 修二 銀杏会班

式典に向けてお祝いのメッセージをいただきましたのでお名前のみ紹介します。

- 荻窪 幸一 南林間A班
- 矢澤 洋二 桜ヶ丘B班
- 金子 豊貴男 相模原支部
- 斎藤 昌民 海老名支部

(敬称略)

- 大和市長 大木 哲
- 綾瀬市長 古塩 政由
- 海老名市長 内野 優
- 座間市長 佐藤 弥斗
- 相模原市長 本村 賢太郎
- 藤沢市長 鈴木 恒夫



特別表彰 執行委員会において表彰状授与

# 恐怖の核戦争想定 米国陸軍実戦部隊が厚木基地に!



大和駅前街宣行動

念に真正面から挑戦し、否定する行為は、1月28日、米本土から米陸軍部隊が来日し、2月5日〜9月30日の8か月間、米海軍厚木基地(綾瀬市・大和市)で「化学・生物・放射線・および核(CBRN)」の訓練を行うことを明らかにしました。

この演習は、核兵器などの大量破壊兵器を使用した実働演習です。核兵器禁止条約、化学兵器禁止条約など、すべて禁止された国際法違反の兵器であり、その使用を想定した演習は、これら国際法の理

念に真正面から挑戦し、否定する行為です。このような訓練は同基地で過去に例がなく、基地周辺住民に不安が広がっています。日本政府は、米軍から「危険物は持ち込まない」と言われているというところでそれ以上追及もできず、米軍の言いなりです。「日本国民の安心安全の生活は不在」の「日米同盟軍事強化優先政治」と言えます。今、基地周辺の住民が最もおびえているのは、「万が一」敵国と交戦状態になったとき、この厚木基地が最初の攻撃目標になり、私たち周辺住民が犠牲になることです。県や自治体も厚木基地での米陸軍部隊の訓練の実施について、これ以上の詳細な訓練内容や規模など、一切明らかになっていないまま受け入れざるを得ないのが「日米同盟」の現状であります。

今後、厚木爆同他関連4団体は、基地周辺における監視行動、抗議行動を強化し、このような危険な訓練が8か月間同基地内で実施されていることを伝えるため、小田急沿線の大和駅、桜ヶ丘駅、高座渋谷駅の各駅頭で街頭宣伝を実施します。そして、「菅政権の戦争のできる国づくり」の下で「日米同盟強化」、基地機能強化が着々とここまで進行している現実を知ってもらいたいと思っています。

今後の厚木爆同の活動に、関心があり協力いただける方々、以下

この演習は、核兵器などの大量破壊兵器を使用した実働演習です。核兵器禁止条約、化学兵器禁止条約など、すべて禁止された国際法違反の兵器であり、その使用を想定した演習は、これら国際法の理

念に真正面から挑戦し、否定する行為です。このような訓練は同基地で過去に例がなく、基地周辺住民に不安が広がっています。日本政府は、米軍から「危険物は持ち込まない」と言われているというところでそれ以上追及もできず、米軍の言いなりです。「日本国民の安心安全の生活は不在」の「日米同盟軍事強化優先政治」と言えます。今、基地周辺の住民が最もおびえているのは、「万が一」敵国と交戦状態になったとき、この厚木基地が最初の攻撃目標になり、私たち周辺住民が犠牲になることです。県や自治体も厚木基地での米陸軍部隊の訓練の実施について、これ以上の詳細な訓練内容や規模など、一切明らかになっていないまま受け入れざるを得ないのが「日米同盟」の現状であります。

今後、厚木爆同他関連4団体は、基地周辺における監視行動、抗議行動を強化し、このような危険な訓練が8か月間同基地内で実施されていることを伝えるため、小田急沿線の大和駅、桜ヶ丘駅、高座渋谷駅の各駅頭で街頭宣伝を実施します。そして、「菅政権の戦争のできる国づくり」の下で「日米同盟強化」、基地機能強化が着々とここまで進行している現実を知ってもらいたいと思っています。

今後の厚木爆同の活動に、関心があり協力いただける方々、以下



滑走路南側でCBRN訓練抗議行動

- 7月5日(月) 14時〜 大和駅西口
- 8月28日(土) 16時〜 厚木基地北側フェンス
- 9月17日(金) 17時〜 大和駅北口
- 6月10日(木) 17時〜 高座渋谷駅西口



CBRN訓練反対闘争